



学校だより

12月号(第575号)

令和5年11月30日

横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

「す」すんで 「み」みんなで 「れ」れいをつくして 「か」かんぱりつづけて 「お」おもいあって 「か」かがやきつづけるすみれっ子
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

すてきな秋を楽しみました！

校長 栗原 信一

11月の前半は、夏日を記録するなど驚きましたが、立冬を過ぎると徐々に秋らしさを感じられるようになりました。そんな秋を満喫するかの如く、芸術の秋、読書の秋を楽しむための様々な行事が行われました。本校では、中期学校経営方針の中の徳育の柱として人権教育を大切にしています。そして、その具現化を図るために次のような目標を掲げています。「本校の特色である異学年交流を活発化させ、他者意識を高める中で、自他を大切にできる心を育てる。」年度初めの学校説明会でもお伝えさせていただきましたが、ペア学年交流、ブロック学年交流、児童委員会活動、クラブ活動など、異学年での活動を中心に他者意識を高めるための取組を推進しています。このような中、今秋は4年ぶりに保護者の皆様をお迎えしての音楽集会をペア学年で実施することができました。日々の音楽の学習成果を学年一体となって合奏や歌唱で表現することができました。季節外れのインフルエンザの流行で学級閉鎖もあり日程変更する学年もありましたが、全ての学年で実施することができました。ペア学年という他者意識をもちながら演奏したり、歌唱したり、聴いたりする中で感想交流を行い、お互いのよさを認め合えたことは、子どもたちの自己肯定感をぐんと高めてくれたことと思います。そして、保護者の皆様からの拍手も子どもたちにとってうれしいプレゼントであったと思います。



音楽集会にて(6年生)

♪ 各学年の発表曲 ♪

1年生…「さんぽ」「童謡メドレー」 ・2年生…「ウンパッパ」「ドラえもん」 ・3年生…「聖者の行進」
4年生…「オーラリー」「歌の虹」 ・5年生…「ルパン三世」 ・6年生…「赤いスイトピー」



▲すみれっ子広場の皆様によるお話し会

次を読書の秋についてです。今年度は11月7日から30日までを「すみれ読書月間」としました。図書委員会の計画で行われたスタンプラリーでは、スタンプカードを励みにたくさんの児童が図書館を訪れました。すみれ図書館は本校西棟3階にあり学校司書が管理しています。蔵書数は約7200冊です。毎月、ビオラ応援団・サークル部門の「図書サークル」のみなさんが季節に合った壁画を作成し季節感を醸し出したり、蔵書整理や本の修理をしたりしてくださっています。また、同じくビオラ応援団・サークル部門「すみれっ子広場」のみなさんによる読み聞かせが昨年度に引き続きすべての学年で開催されました。語り、紙芝居、影絵、英語絵本、ブラックライトシアター等、各学年の実態に応じた楽しいプログラムを用意してくださいました。児童の真剣な眼差しが大変印象的でした。ICTが多用される昨今ですが、やはり紙のページをめくるドキドキ感は何にも代え難いものであると思います。読書月間を十分満喫できたすみれっ子でした。ご協力いただきましたボランティアの皆様のご尽力に感謝申し上げます。詳細は、学校ホームページにてぜひご覧ください。

さて、早いもので2023年の暦もあと一枚となります。今年も地域、保護者の皆様に支えられた一年でした。大変お世話になりました。今月は人権週間も予定されています。児童一人ひとりが大切にされ、誰もが安心して生活できるすみれが丘小学校をめざし、教職員一同取り組んでまいります。今月もよろしく願いいたします。